

# クリスマス・ページェント（聖劇）の世界

2018/12/05 井田

○クリスマス・ページェントは、2000年前のイエスさまの降誕の出来事を、歌、言葉、劇で再現するもの。演じる子どもたちも見る人も一緒になって、昔の大切な出来事を今、ここで追体験し、喜びと感謝と祈りを共にします。クリスマスの世界と一緒に入って行くのです。これは新約聖書のマタイによる福音書およびルカによる福音書に基づいています。

## 大きな流れ

### 1. 約束——救い主誕生の預言（旧約聖書）

♪むかしユダヤのひとびとは

### 2. お告げ

ナザレの少女マリアに天使ガブリエルが現れて告げる。

「おめでとうマリア、主（神）があなたとともにおられます。あなたは神の子を産みます」

「どうしてそんなことがあるのでしょうか」

「心配することはありません。神さまの力があなたを包んでくださいます」

「お言葉どおりにこの身になりますように」

♪聖歌 66 み使いきたり

### 3. 宿屋

ローマ皇帝の人口調査命令により、ヨセフは婚約者マリアを連れて、遠い南の故郷、ベツレヘムへと旅する。

泊まる場所がなく、かろうじて家畜小屋で出産。幼子イエスは飼い葉桶の中に寝かされる。温かい人の配慮。神の守り。

♪聖歌 75 飼い葉桶の

### 4. 羊飼いと天使

貧しく、町の豊かな人たちからは軽んじられていた羊飼ひ。しかし彼らこそ、人々の幸せと世界の平和を祈り、救い主を待ち望んでいた人たちだった。

天使が現れて、救い主、神の子イエスの降誕を告げる。

→出かけて行って確認する。礼拝し、喜びにあふれる。



## 5. 博士

星の研究をしていた東の国（ペルシャ？）の学者。西の空に輝く星を見て、まことの王の誕生を知る。まことの王とは、人々を守り導き、場合によっては自分の命を投げ出してでも人々を助けようとする王。

最高の献げ物（黄金・乳香・没薬<sup>もつやく</sup>）を用意し、命の危険を覚悟して旅立つ。

♪94 <sup>まきびと</sup>牧人 ひつじを

## 6. まぶね（馬槽＝飼い葉桶）の礼拝

温かで清らかな祝福と平和に満ちた世界。

人の悩みの中に来られた神の子イエスは、人の子となって人の悩みをともに悩んで引き受けつつ、人々を救う。

♪ きよしこの夜 星は光り

救いの み子は まぶねの中に

眠りたもう いとやすく ……

